

# 萩原町連区地域づくり協議会だより

みんなで考え、知恵を出し、参加する、新しいまちづくり



発行日：平成 30 年 5 月 1 日

第 74 号

発行者：萩原町連区地域づくり協議会 一宮市萩原町萩原字河原崎79(萩原町出張所内) 電話 28-9009

<行事報告>

## 平成 29 年度 萩原町連区地域づくり協議会定期総会 開催される

報告者：萩原町連区地域づくり協議会 広報広聴部会 副部会長 吉田和弘

平成 30 年 3 月 21 日（水）午後 1 時より萩原公民館講堂に於いて萩原町連区地域づくり協議会の定期総会が開催されました。

冒頭、花木会長より「皆様のご支援ですべての事業が無事に終了しました。これからもご支援・ご協力をお願いします」との挨拶がありました。

議事では、まず最初に平成 29 年度の事業及び会計報告が承認されました。その後、役員を選任が行われ、新会長として平成 29 年度萩原町連区地域づくり協議会 広報広聴部会長である早川一三氏が推薦承認されました。花木前会長への感謝の言葉に続き、皆様へのご協力をお願いする挨拶がありました。続いて、平成 30 年度事業計画案・予算案が提案され承認されました。

最後に、平成 29 年度で定年退職される萩原小学校の則竹校長先生から萩原町の方々へのお礼の挨拶があり、総会が無事に終了しました。



総会の様子（花木会長ありがとうございました）



挨拶をする早川新会長



則竹校長先生  
ありがとうございました

## 会長就任の挨拶

萩原町連区地域づくり協議会 会長 早川一三

萩原町連区地域づくり協議会総会に於いて会長職を拝命いたしました、早川一三でございます。

則竹初代会長、花木前会長が、地域の絆を深め、萩原町の発展にご尽力をされたことを引き継ぎ、会長の大役を仰せつかり、大変恐縮をすると共にまた、身の引き締まる思いであります。

役員の皆様、そして社会に承認され、そして活気あふれる住みよい萩原町となることを目指して素晴らしい活動をしている団体の代表の方々地域の皆様方が共につながり深め、子供たちが未来に夢と希望をもてるようなまちづくりに邁進してまいります。

皆様のご協力、ご指導を宜しく申し上げます。



<今後の予定>

## 「花しょうぶ祭」を開催します。

報告者：萬葉公園顕彰会会長 内藤幹治

今年も6月9日(土)・10日(日)の2日間、萬葉公園高松分園で開催します。花しょうぶを觀賞して、ミス七夕・ミス織物(9日(土)午後1時30分～3時30分来場)との記念撮影や、琴の音を聞きながらのお抹茶を楽しんでいただきたいと思います。その他にも催しを用意していますので、ぜひお誘いあわせのうえお越してください。また、「花しょうぶ祭」に合わせて、6月9日(土)の夜8時から9時に築込ホタル園で「ホタル舞うタベ」を開催します。お友達やご家族の皆さん連れだっただご来場ください。尚、駐車台数には限りがありますので自転車等でお越してください。



皆様のお越しをお待ちしております

<今後の予定>

## 第52回全国選抜チンドンまつり

報告者：チンドンまつり実行委員長 岩田晴季

今年も、5月27日(日)に萩原商店が一带で、第52回全国選抜チンドンまつりを盛大に開催いたします。地元名古屋を始め、東京、大阪、九州を代表する、20チーム、60名が特設舞台上でユーモアたっぷりの演技で、祭を盛り上げてくれます。

一宮萩原太鼓、阿波踊り、琉球エイサーショウ、フラダンス、大道芸、街角ライブなど、一日楽しむことができます。ぜひ、チンドンまつりにお出かけ下さい。

雨天の場合は、萩原小学校体育館で開催します。



チンドンまつり開催までもうすぐです

## 城の自由研究全国コンテスト

### 鶺鴒君 最優秀に

## 市民ロードレース大会

### 萩原小 大活躍

報告者：萩原小学校 平成29年度PTA会長 前田崇彰

報告者：萩原小学校 平成29年度PTA会長 前田崇彰

全国の小中学生がお城について調べた成果を競う「第16回城の自由研究コンテスト」で、萩原小4年(当時)の鶺鴒航君の作品が、最優秀の文部科学大臣賞に輝きました。お城でボランティアガイドさんにインタビューしたり、観光客にアンケートをとったりするなど、写真やグラフも配置し、名古屋城の魅力を模造紙5枚とノートにまとめた力作です。題して、「『尾張名古屋は城でもつ』は本当か!?これであなたも名古屋城博士」。鶺鴒君は、「名古屋城のすごさを伝えたかった」と話し、これからも研究を続けていきたいと決意を新たにしています。

平成30年2月11日、光明寺公園球技場で開催された、第36回一宮市民ロードレース大会「継走の部」で、萩原小学校男子チームが第2位、女子チームが第3位と大活躍しました。

ロードレースチームは、前年の11月から練習を開始し、放課後の短い時間を有効に使い、校庭で走り込みを続けました。その成果を当日発揮し、ゴール前のデッドヒートを制しました。主将として頑張った6年(当時)平野夢明さんは、「男女一緒に表彰式に出てみんなで笑い合えたことは私の一生の思い出です」と語っています。



受賞おめでとうございます



お疲れ様でした



次号は9月1日号(予定)です。

まちづくりに関するご意見をおまちしております。FAX68-1222 広報広聴部会宛